

県教委ニュース イベント情報

美術館・博物館

▼ 県立中央博物館 分館海の博物館

マリンサイエンスギャラリー「超深海」

深海のなかでも特に水深 6,000 メートル（定義によっては 6,500 メートル）より深い海は「超深海」と呼ばれ、このような深い海は、海溝の底にしか存在しません。超深海は 1cm² に 600 kg 以上の力がかかる、とても過酷な環境であり、調査が困難なことから、これまでに生息が確認されている生物はごくわずかです。

本展では、超深海の環境をパネルや動画で紹介するほか、そこで暮らすオオオキソコエビやクマナマコなどの生物について、約 50 種に及ぶ貴重な標本を一堂に集めて展示します。

3月8日（土）には、海の博物館の研究者による講座を開催。超深海の生きものたちを詳しく解説するとともに、研究者が携わった実際の調査の様子を紹介します。あわせてお楽しみください。



日本海溝水深約 7,500 m で採集された
オオオキソコエビ（京都大学蔵）



千島海溝水深約 7,300 m で採集された
クマナマコ

会 期 令和7年2月22日（土）～5月11日（日）

開 館 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

入場料 一般200円、高校生・大学生100円

※中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人無料

会場・問い合わせ 県立中央博物館 分館海の博物館（勝浦市吉尾123）

TEL 0470-76-1133

海の博物館

検索

